

伝統文化に触れる会 ～浄瑠璃と日本舞踊を体験しよう～

日時 平成25年 3月 2日(土)

12時30分開場

13時00分開演

場所 東浅川保健福祉センター
4階 第5, 6集会室

出演 和っはっは 若衆組から 3名の方

主催 八王子市青少年対策陵南地区委員会

プログラム

日本舞踊レクチャー

日本舞踊の場面場面の振りの紹介
舞踊における手の使い方 仕草の体験。



三味線レクチャー

三味線の楽器の紹介
三味線の音を口で言う日本の音楽の伝承方法である
唱歌(しょうが)の紹介、体験。



浄瑠璃レクチャー

浄瑠璃体験 乗合船恵方万歳より「万歳」

乗合船恵方万歳

乗合船恵方万歳(のりあいぶねえほうまんざい)
お正月に隅田川を渡る舟に乗り合わせた
7人の様々な職業の登場人物がそれぞれの芸を披露し合うという物語。



☆日本の音楽、日本舞踊を体験して頂きながら、
実際に演奏、舞踊を鑑賞していただくことで
現代では遠い存在になってしまった伝統芸能を
身近に体感し親しみを持ってもらえるようなプログラムに致しました。

出演者のプロフィール紹介

都 了中

(みやこ りょうちゅう)

／ 浄瑠璃



1980年

東京都生まれ。十二世 都一中の次男。

幼少の頃より故十一世 都一中師、及び父について一中節、常磐津節の稽古を始める。

その後、発声法を芹沢文子師、長唄を芳村金秀師に師事。

1997年

都了中の名を許される。

2002年

福井県武生国際音楽祭に招待される。

2006年9月～

ACC(Asian Cultural Council)の個人フェローシッププログラム

2007年3月

にてニューヨークに滞在。6ヶ月間の研修を行う。

2009年

六本木武原舞台にて「第一回都了中の会」を主催。

2011年

同武原舞台にて「第二回都了中の会」を主催。

国内外での邦楽普及活動に於いて、浄瑠璃方を努め、演奏会、舞踊会・地方、ラジオ録音等の活動をしている。

その他 映画「千と千尋の神隠し」イメージアルバム(CD)に参加。

都 一凜

(みやこ いちりん)

／ 三味線



1997年

二代目常磐津文字蔵師に師事 常磐津節を学ぶ。

2004年

常磐津節と併行して一中節を十二世都一中師に師事。

2005年

古曲勉強会にて一中節「猩々」を演奏。

2008年

都一凜の名を許される。

古曲勉強会にて一中節「都若衆萬歳」を演奏

若衆組での演奏活動のほか、半蔵門にて初心者への為の三味線教室を開いている。

花柳 美喜

(はなやぎ みき)

／ 舞踊



2003年

祖母の芸名である花柳美喜を継ぎ、二代目として名乗ることを許される。

2006年

東京藝術大学音楽学部、邦楽科、日本舞踊専攻に入学。

2010年

同卒業。

母である花柳美喜女を師として、2歳から日本舞踊の稽古を始める。

美喜女会主の「喜翔会」にて発表を続け、花柳舞踊研究会には子役として出演。

和っはっは 若衆組とは

日本の音楽、舞踊を現代に伝える若手グループです。

活動コンセプトは

ここでコンセプトの鍵になるのが「若衆組」の冠「和っはっは」です。

「内容が難しいんじゃない？」

「聴いても言葉が分からないし…」

「演奏会を見に行くのには正装じゃなきゃダメ？」

このような声を聴いたりします。

でも元々は、いえ現代のこの世の中でも邦楽はとても身近なものなのです。

解説を聴いて曲の内容を理解していくのも大事な事ですが、それよりも音の響きや、お囃子のリズム、日本舞踊のおやかな動き、そうしたものを理屈抜きに楽しんで頂きたいと思っています。

「わっはっは」と笑いながら「和」を楽しめるように、日々「若衆組」はアイデアを考えています。

ホームページのURL <http://wakasyu.net/>

